

報道関係各位

2020年6月25日

RAGE PR 事務局

## ＜イベント事後レポート＞

# 国内最大級のeスポーツ大会「RAGE」夏の一大イベント ～「RAGE 2020 Summer powered by AQUOS」～ 2日間にわたり人気2タイトルを開催！



国内最大級のeスポーツイベント「RAGE」を運営する株式会社CyberZ、エイベックス・エンタテインメント株式会社、株式会社テレビ朝日は、eスポーツイベント「RAGE 2020 Summer powered by AQUOS」を2020年6月20日(土)、21日(日)に開催しました。

2日間にわたり行われた本イベントでは、1日目の6月20日(土)に、RAGEとして初タイトルとなった「グランブルーファンタジー ヴァーサス」初の賞金付き公式大会『RAGE GBVS 2020 Summer GRAND FINALS』と、2日目の6月21日(日)には、配信開始から4周年を迎えた人気タイトルの「Shadowverse」を採用した『RAGE Shadowverse 2020 Summer GRAND FINALS』の2タイトルの大会を行いました。

なお、RAGE運営事務局では今般の国内における新型コロナウイルス感染症の拡大状況を鑑みて、これまで日本政府から発表されました要請、および大会参加者 皆様の健康・安全を最優先に、本大会は、国外在住選手の募集中止し、無観客で実施いたしました。

## 『RAGE GBVS 2020 Summer powered by AQUOS GRAND FINALS』



国内で初めて賞金付きの公式大会となった本大会は、1,024 名がオンライン予選に参戦。SEMI FINALS では有名プロゲーマーも敗れるなど波乱に満ちた試合展開の中、勝ち上がった 8 名で優勝者を決める大会となりました。最終セットまでもつれ込む激闘の末、無敗のエンペラー「もっちゃん選手」が頂点に輝き、優勝賞金 300 万円を獲得しました。また、スペシャルゲストとして「R-1 ぐらんぷり 2020」で優勝し、格闘ゲーム好きとしても知られるマヂカルラブリー・野田クリスタルさんや、声優の逢坂良太さん（パーシヴァル役）、加藤英美里さん（シェロカルテ役）が出演しました。

## ■本戦の様子

## 【第 1 試合】(Winners Round 9)

○バギー選手（使用キャラ：カタリナ） vs ●覇者ラガ選手（使用キャラ：グラン）

最年少 22 歳のバギー選手に対するは、グラブル愛に溢れた覇者ラガ選手でした。本作のディレクター福原氏の写真がプリントされたお面を付けて登場し配信上のコメント欄を大いに賑わせていました。その勢いそのままアグレッシブな試合展開を見せる覇者ラガ選手をねじ伏せるようなバギー選手の猛攻が何度も通り、ストレート勝利を収めました。

## 【第 2 試合】(Winners Round 9)

○もっちゃん選手（使用キャラ：フェリ） vs ●I-yo 選手（使用キャラ：メーテラ）

本大会、予選から 1 セットも落とさず無敗をつらぬく優勝候補もっちゃん選手に対するは、本作で格闘ゲームに復帰をしたというレジェンドプレイヤーの I-yo 選手。「無敗 vs 伝説」のカードは、両者一步も引かない試合展開となりました。両者とも遠距離を得意とするキャラクターですが、蓋を開けてみれば試合の流れを読み切ったもっちゃん選手がこの試合でも 1 セットも落とさずに勝利しました。

## 【第 3 試合】(Losers Round 15)

●PGW|Ren 選手（使用キャラ：シャルlotte） vs ○gamera 選手（使用キャラ：ジータ）

予選第 1 試合に敗れてから背水の陣で全勝してきたランクマッチ世界 1 位の gamera 選手。そんな gamera

選手への執念に燃え「事実上の決勝戦」とまで言い切る Ren 選手との因縁対決となった本試合は、両者一步も引かない展開となりました。そんなフルラウンドフルセットの接戦を制したのは gamera 選手でした。勝利後のインタビューでは「かなり厳しかったが最後に近づくにつれて攻略することができました。初戦が一番厳しいので、このまま上に上がります」と gamera 選手節で次戦への意気込みを語っていました。

#### 【第4試合】(Losers Round 15)

○SG8|小路 KOG 選手 (使用キャラ：ファスティバ) vs ●おんせん選手 (使用キャラ：パーシヴァル)

本大会のダークホースとして登場したおんせん選手。試合前、先月結婚をしたばかりで幸せいっぱいと言っていた同選手を前に、鼻歌を歌いながら登場するほど余裕を見せた小路 KOG 選手は、持ち前の明るい性格を表すようなハイペースな立ち上がりから、流星のごとく勝ちを奪い雄叫びをあげて勝利に酔いしれていました。しかしその余裕な表情とは裏腹に勝利後のインタビューでは「この初戦のために様々なプレイヤーに協力してもらいおんせん選手対策をしてきました」と語るなど、表には出さない同選手の一面が垣間見えました。

#### 【第5試合】(Losers Round 16)

●覇者ラガ選手 (使用キャラ：グラン) vs ○gamera 選手 (使用キャラ：ジータ)

初戦に続きお面を被って登場した覇者ラガ選手の積極的な攻撃に対し、gamera 選手の硬い対応が目立った試合となりました。相手の技を一度受けた上で対応するという gamera 選手らしい立ち回りは「初戦が一番厳しいので、このまま上がります」という前試合の勝利インタビューを体現しているかのような安定した試合内容となっていました。

#### 【第6試合】(Losers Round 16)

○I-yo 選手 (使用キャラ：メーテラ) vs ●SG8|小路 KOG 選手 (使用キャラ：ファスティバ)

前の試合で大暴れをした小路 KOG 選手でしたが、レジェンドプレイヤーI-yo 選手の前では一筋縄ではいかず、両選手とも一步も譲らないオフェンス合戦となりました。解説者をもってして「ドキドキした」と言わしめた接戦を制したのは I-yo 選手となりました。

#### 【第7試合】(Losers Round 17)

○gamera 選手 (使用キャラ：ジータ) vs ●I-yo 選手 (使用キャラ：メーテラ)

試合序盤、I-yo 選手の今までにない遠距離戦を中心にした試合展開でリードするも、画面端から針に糸を通すような攻めで逆転をもぎ取る gamera 選手。しかし、I-yo 選手も自身の格闘ゲーム経験を活かすような立ち回りで、一進一退の攻防が繰り広げられました。そんな「剛 vs 柔」の素晴らしい試合を制したのは gamera 選手となりました。

## 【Winners Final】

●バギー選手（使用キャラ：カタリナ） vs ○もっちー選手（使用キャラ：フェリ）



本試合より3試合先取となり、勢いだけではない自力が求められる試合となりました。絶対王者のもっちー選手に対して下克上をするバギー選手という図式となった Winners Final は、バギー選手の攻めをいなすかのようなもっちー選手の横綱相撲が展開されました。前の試合後インタビューで「次の試合対策は既に出来ています」と冷静に答えたもっちー選手の言葉を体現するかのような安定感抜群の立ち回りが印象的でしたが、予選を通して初めて1セットを落としたもっちー選手でしたが、その後は持ち前の力を発揮し Grand Final へコマを進めました。

## 【Losers Final】

●バギー選手（使用キャラ：カタリナ） vs ○gamera選手（使用キャラ：ジータ）



Grand Final に向けた大事な一戦を前に、いつもの優しい笑顔が消え険しい表情のバギー選手に対し、表情を変えずいつも通りの雰囲気を出し出す gamera 選手という対照的な両選手の立ち上がりは、異様なほどに静かな始まりとなりました。どちらが勝ってもおかしくない根競べのような展開が続く中、その均

衡を破ったのは後がない状況下で真価を発揮した gamera 選手でした。その極限状態で繰り出される gamera 選手の攻撃の数々に、配信中のコメント欄は多いに盛り上がりを見せていました。

### 【Grand Final】

○もっちー選手（使用キャラ：フェリ） vs ●gamera 選手（使用キャラ：カタリナ）



絶対王者にして圧倒的強さを示してきたもっちー選手と、ビハインドを許しながらも逆転勝利をおさめてきたランクマッチ世界1位の実力者 gamera 選手との Grand Final となりました。

これまで試合を優勢に進めてきたもっちー選手でしたが、gamera 選手の猛攻を受け立て続けに2敗を喫してしまい、このまま gamera 選手の流れになるかと思われましたが、もっちー選手が試合中に戦い方を修正し大逆転勝利を収め、「RAGE GBVS」初代のチャンピオンに輝きました。

### ■表彰式～エンディング



-もっちー選手優勝コメント

「試合が終わった途端、震えてきました。私は人間と戦っているつもりだったのですが、それを超える正確な動きをする gamera 選手は本当にすごいと思いました。賞金は PC など配信するための周辺機器を充実させるために使い、これからも頑張っていきたいと思います」

-RAGE 総合プロデューサー・大友真吾氏コメント

「バックヤードでずっと興奮していました。コロナという影響下の中、オンラインでの大会開催となりましたが、ご視聴いただいた皆様本当にありがとうございました。

RAGE は、スター選手を生み出すという目標を掲げて運営しており、もっちー選手をはじめ、ファイナリスト 8 名の方々が担ってくれると信じています」

-「グランブルーファンタジー ヴァーサス」プロデューサー・木村唯人氏コメント

「熱い数々の戦いに魂を揺さぶられるものがありました。初の大型賞金制大会で、コロナの影響もありましたが、オンライン大会だからこそ成しえた全国各地の強豪の参戦や新たなスター選手の誕生など、今回の取り組みでこそ実現できたことがあったと思っています。今後も様々な大会や企画を展開していきます」

国内初の「グランブルーファンタジー ヴァーサス」公式大会『RAGE GBVS 2020 Summer powered by AQUOS GRAND FINALS』は、無観客オンライン開催にも関わらず、配信をした「OPENREC.tv」には日本中からたくさんの声援とメッセージが集まり大盛況のまま幕を閉じました。

## 「RAGE Shadowverse 2020 Summer GRAND FINALS powered by AQUOS」



予選を通して初のオンライン開催となったことで、5月に行われた予選大会では北海道から沖縄までのエントリーがあり、前回の約6,000人から大幅に増え過去最大規模の約10,000人が参加しました。その中から勝ち残った8人の選手がファイナリストとして出場し、決勝トーナメントが行われ、孤高のサイレントウルフ・西野選手が見事優勝に輝きました。またAKB48チーム8の高橋彩音、吉川七瀬が応援サポーターとして出演し、大会に華を添えていました。

## ■本戦の様子

## 【1回戦 第1試合】

○狛選手 vs ●麒麟選手

RAGE初出場同士の対戦となった第1試合。「Shadowverse」を初めてまだ1年しか経っていないという経験値ながらその強気なプレイの狛選手は、攻撃をうまく受け止めていく麒麟選手のディフェンス力を突破して準決勝へコマを進めました。終盤ミスもあった狛選手ですが、それを上回る運も引き寄せるなど、陸奥のシンデレラボーイの名をGRAND FINALSの大舞台でも見せつけました。

## 【1回戦 第2試合】

○リグゼ/GxG選手 vs ●mitsuya選手

事前の優勝予想投票で1位となり、本大会のファイナリスト唯一のプロ選手・GxG所属のリグゼ選手と、リグゼ選手がプロになる前から切磋琢磨しあってきたmitsuya選手による親友対決となりました。序盤、プロの貫禄で先勝するリグゼ選手でしたが、全体を通してブレることのない明確な戦い方をもって臨んだmitsuya選手も好戦し、両者一步も引かない展開となりました。最後に制したリグゼ選手から出た大きなガッツポーズは、この試合がいかに厳しい展開だったことを物語っていました。

## 【1回戦 第3試合】

●Gray選手 vs ○こむ選手

家族への感謝の気持ちに溢れる Gray 選手 vs 猫への愛に溢れるこむ選手という微笑ましい対決。

ファイナリストの中で最年少 18 歳でもあるこむ選手でしたが、Gray 選手の対策の裏をかくような最年少らしからぬ冷静な見極めと判断力を発揮して初戦を突破しました。勝利後のコメントでも「猫のおかげ。ご褒美をあげたい」と、最後まで猫への愛を語っていました。

## 【1回戦 第4試合】

○西野選手 vs ●シンリク選手

多くを語らない孤高な男・西野選手の忍耐強く闘うプレイングスタイルに対し、長いときには1日15時間以上もプレイするというその練習量に裏付けられた圧倒的な自信に溢れたシンリク選手。両者一步も引かない試合展開は長期戦でのフルセットとなりましたが、最後は忍耐強さを自負している西野選手の勝利となりました。

## 【準決勝戦 第1試合】

○仲選手 vs ●リグゼ/GxG選手



序盤はリグゼ選手が鉄壁のディフェンスで先勝しましたが、中盤以降さらなる勝負強さで巻き返しをはかる仲選手は、もはや運だけでは片づけることのできない冷静さや実力を見せつけ、本大会優勝候補のリグゼ選手をくだし決勝進出を決めました。また勝利後のインタビューでは満面の笑みを見せるなど、試合中のポーカフェイスとのギャップが印象的でした。



## 【準決勝戦 第2試合】

●こむ選手 vs ○西野選手



ヴァンパイアのミラーマッチとなった初戦をこむ選手が獲ったかと思うと、次戦ではドラゴンのミラーマッチを西野選手が獲り返す拮抗した試合展開となった序盤、硬直状態を破ったのは「初戦に比べてリラックスして勝ち筋を見つけることができた」と語った西野選手。その後も勝負強さを見せつけ、決勝戦最後の切符を手に入れました。

## 【決勝戦】

●仲選手 vs ○西野選手



お互い怒涛のオフェンス合戦ではじまった決勝戦、ここまで見事なまでの試合で観戦者を魅了してきた陸奥のシンデレラボーイこと仲選手でしたが、落ち着いた戦い方を見せる西野選手が先勝しました。仲選手も負けじと次の試合を獲りましたが、その後は西野選手が華麗に2連勝を飾り、見事優勝を果たしました。孤高のサイレントウルフの二つ名を持つ西野選手は、優勝が決まった瞬間も表情を変えることなく、最後までそのクールなキャラクターを貫き通したのが印象的でした。

## ■表彰式～エンディング



## -西野選手優勝コメント

「練習に付き合ってくれた仲間たちにこの優勝を伝えたいです。優勝賞金 400 万円は大学の費用に使いたいです。（優勝トロフィーはいかがですかと聞かれ）重たいです」

## -「Shadowverse」プロデューサー・木村唯人氏コメント

「4周年を迎えた Shadowverse ですが、日ごろから Shadowverse を遊んで下さり、熱い戦いを見せてくれたり、楽しんでくれる皆さんがあってこそです。」

Shadowverse が 10 年、20 年と続くゲームになっていくよう、僕達も頑張って盛り上げていきますので、皆さんも是非一緒に熱いバトルで Shadowverse を盛り上げてくれたら幸いです。」

## -RAGE 総合プロデューサー・大友真吾氏コメント

「RAGE Shadowverse 2020 Autumn の開催を発表いたします。本大会と同様オンラインにて開催され、一次予選は 7 月 11 日（土）から 12 日（日）の 2 日間、二次予選は 7 月 23 日（木）、そしてオフラインにてプレーオフが 8 月 1 日に都内にて実施されますので皆さん是非ご参加ください」

初めて予選がオンラインで開催されたことで、これまで参加したくても出来ずにいた全国の Shadowverse プレイヤー達も参戦する事ができ、過去最大規模の参加者数約 10,000 人となった「RAGE Shadowverse 2020 Summer powered by AQUOS」は、新たな才能がぶつかり合う史上最もハイレベルな大会となりました。

## 「RAGE 2020 Summer powered by AQUOS」概要

※一般社団法人日本eスポーツ連合 公認大会

開催日程：6月20日、21日

主催：株式会社 CyberZ、エイベックス・エンタテインメント株式会社、株式会社テレビ朝日

詳細：<https://rage-esports.jp/shadowverse/2020summer>

トップスポンサー：シャープ株式会社

ゲームタイトル：「グランブルーファンタジー ヴァーサス」

(株式会社 Cygames)

## 「RAGE GBVS 2020 Summer GRAND FINALS」

「グランブルーファンタジー ヴァーサス」とは…

Cygames が企画・制作し、対戦格闘ゲームの雄であるアークシステムワークスが開発を手掛ける対戦アクション RPG です。3D で描かれた『グランブルーファンタジー』の人気キャラクターたちが繰り出す、アビリティや奥義などの美しい演出は、『グランブルーファンタジー』本編のファンを PS4®での新しい体験に誘うだけでなく、本編をプレイしたことのない方に『グランブルーファンタジー』の世界の魅力をお届けできるよう、これ以上ないこだわりを持って開発されています。

- ・公式サイト URL: [https://rage-esports.jp/2020summer\\_gbvs](https://rage-esports.jp/2020summer_gbvs)
- ・開催日程：オンライン予選 Day1 2020年5月30日(土)10:00～19:30 ※選手は自宅から参加  
オンライン予選 Day2 2020年5月31日(日)10:00～19:30 ※選手は自宅から参加  
SEMI FINALS 2020年6月6日(土)16:00～21:30  
GRAND FINALS 2020年6月20日(土)17:00～20:30
- ・参加人数：1,024名
- ・参加費：無料
- ・大会形式：1on1 のダブルエリミネーションの BO3 (2ラウンド先取、2試合先取で勝利)  
※ウィナーズファイナル、ルーザーズファイナル、グランドファイナル、  
グランドファイナルリセットでは BO5 (2ラウンド先取、3試合先取で勝利)
- ・賞金：総額 500 万円  
(優勝 300 万円、2 位 80 万円、3 位 50 万円、4 位 30 万円、5 位タイ 15 万円、7 位タイ 5 万円)
- ・賞品：「グランブルーファンタジー ヴァーサス」内で使用できる特別称号  
(1 位～3 位までに入賞された 3 名の選手のみ)

ゲームタイトル：「Shadowverse」

(株式会社 Cygames)

## 「RAGE Shadowverse 2020 Summer GRAND FINALS powered by AQUOS」

「Shadowverse」は、「フォロワー」、「スペル」、「アミュレット」という 3 種類のカードで 40 枚のデッキを編成して戦い、相手リーダーキャラクターの体力を 0 にしたら勝利となる、スマートフォンで遊べる対戦型オンライン TCG (Trading Card Game) です。2020 年現在、日本語を含む 9 言語が世界にリリースされ、累計ダウンロード数は 2,200 万を突破しています。競技性の高さを生かし、優勝賞金 1 億 1,000

万円の世界大会開催やプロリーグ設立など、eスポーツシーンにも参入しています。

公式サイト URL: <https://rage-esports.jp/shadowverse/2020summer>

開催日程：1次予選 2020年5月2日(土)～4日(月・祝)

2次予選 2020年5月5日(火・祝)

プレーオフ 2020年5月16日(土)

GRAND FINALS 2020年6月21日(日)

大会の様子は、「OPENREC.tv」「YouTube」「ABEMA」で配信しました。

#### ■「RAGE Shadowverse 2020 Autumn powered by AQUOS」

開催日程：

1次予選 2020年7月11日(土)～12日(日)

2次予選 2020年7月23日(木・祝)

プレーオフ 2020年8月1日(土)

GRAND FINALS 2020年9月6日(日)

大会の様子は、「OPENREC.tv」「YouTube」「ABEMA」で配信予定となります。

#### ■国内最大級eスポーツイベント「RAGE」

RAGE（レイジ）とは、次世代スポーツ競技「eスポーツ」に様々なエンターテインメント性を掛け合わせた、株式会社CyberZ、エイベックス・エンタテインメント株式会社と株



式会社テレビ朝日の3社で協業し運営するeスポーツイベントおよび、eスポーツリーグの総称です。

現在RAGEでは、主にオフラインで開催する一般参加型の「イベント」と、プロ選手による競技をオンラインで配信する観戦型の「プロリーグ」、2つのプロジェクトを実施しています。「イベント」では、複数のジャンルに渡るゲームタイトルが一堂に介し、各タイトルの最強王者を決めるeスポーツ大会のほか、会場限定の大会や新タイトルの試遊会、アーティストライブなども実施しています。国内のトッププレイヤーたちが参加するeスポーツ「プロリーグ」では、「RAGE Shadowverse Pro League」と「RAGE STREET FIGHTER V All-Star League powered by CAPCOM」などのリーグを運営しています。

公式サイト：<https://rage-esports.jp/>

公式Twitter：[https://twitter.com/eSports\\_RAGE](https://twitter.com/eSports_RAGE)

公式Facebook：<https://www.facebook.com/eSportsRAGE/>

公式Instagram：[https://www.instagram.com/esports\\_rage/](https://www.instagram.com/esports_rage/)